

学習

進路・探究

第一学年

第二学年

第三学年

① スタートでつまずくな!

- 予習・授業・復習のサイクルを確立させる。
- 家庭学習目標3時間、最低2時間は確保。
- 課題は必ず提出をしよう。

② 夏休みで崩れるな!

- 夏休みの計画をしっかり立てて実行しよう。
- 夏休み明けのテストの結果と復習を通じて、夏休みの過ごし方を振り返ろう。
- 英数国において高度で重要な内容が増えてくる時期。予習・授業・復習のサイクルを大事にして取り組んでいるか、再確認をしよう。

目標
 英語：基礎的な英文法のマスター
 数学：数学ⅠAの共通テストレベル完成
 国語：古典文法の基礎力完成
 英検：2級取得、スタサポGTZ：B1以上

③ 学年の変わり目に注意!

- スムーズに2学年に移行できるように、高校入試の家庭学習や春休みを利用し、**苦手分野の克服**を。

④ 「中だるみ」からの脱出!

- 3年生引退により部活動の中心になる。部活動で遅くなくても家庭学習2時間は最低限確保しよう。
- 2年の夏休みは、1学年の内容も含め、理解不足の分野をしっかり復習しよう。
- 英検等に目標を持ってチャレンジしよう。
- 修学旅行後、受験に向け、意識を切り替えよう。
- 課題をこなすだけでなく自ら学ぶ姿勢を作ろう。

目標
 英語：文型や文の構造を意識した読解力の育成
 数学：数学ⅡBCの共通テストレベルの完成
 国語：文章読解力の養成 GTZ：B1以上
 英検：準1級(合格しなくてもスコアUP)

⑤ 「3年0学期」スタート!

- 部活動引退後に上手く学習に切り替えられるように、スキマ時間を有効活用する習慣をつける。
- 模擬試験も5教科になるので、理社の復習も含め、教科に合わせた学習を行う。
- 3年生までに、苦手分野を引きずらないように、この時期に克服できるように頑張る。

⑥ 部活動引退後の切り替え

- 本格的に受験勉強を始める時。授業がある日でも**最低6時間**は学習しよう。
- 授業・学習に集中できるように最低6時間の睡眠を確保しましょう。

⑦ 勝負の夏休み!

- 夏休みは1日**10時間以上**の学習を。
- 英数国は、志望大学の過去問研究をしよう。
- 理社は総復習の最後のチャンス。

⑧ 演習中心の学習に切り替え

- 共通テスト対策に時間をかけられるように、**個別試験科目の過去問演習(赤本)**・問題演習を取り入れた実力養成のための学習に切り替えよう。
- 併願校も含めた私立大学の**過去問演習(赤本)**もを行い、対策を立てておこう。

⑨ 共通テスト対策に集中!

- 弱点となる科目がないように、満遍なく集中的に**共通テスト形式の演習と復習**を行う。
- **制限時間を意識**して、過去問や演習問題を解くことがけよう。

⑩ 2次(個別試験)演習

- 受験校の過去問と最後の整理・確認を。
- **最後まであきらめない**で挑戦しよう。

学習習慣の確立

英数国を中心に基礎力の充実

理英数国
社数国
への
苦
手
分
野
の
克
服

過去問対策・実践演習

スタサポ

1学期中間考査

1学期期末考査

進研模試7月

スタサポ

2学期中間考査

進研模試11月

2学期期末考査

進研模試1月

共通テスト体験

3学期期末考査

スタサポ

1学期中間考査

1学期期末考査

進研模試7月

河合模試8月

スタサポ

2学期中間考査

進研模試11月

2学期期末考査

進研模試1月

共通テスト体験

進研模試2月

3学期期末考査

スタサポ

1学期中間考査

進研共テ模試①

1学期期末考査

進研記述模試①

河合共テ模試②

河合記述模試②

進駿共テ模試①

2学期中間考査

ベネ駿記述模試②

河合記述模試③

河合共テ模試③

ベネ駿共テ模試③

河合共テプレ

学年末考査

特編授業Ⅰ

共テ直前演習①

特編授業Ⅱ

家庭学習

4月

新入生オリエンテーション
二者面談

5月

進路希望調査
科目選択ガイダンス

6月

進路講演会
三者面談・夏季補習

7月

夏季補習
二者面談

8月

大学見学会

9月

卒業生講演会
進路希望調査

10月

冬季補習

11月

合格体験を聴く会
二者面談

12月

進路希望調査
科目選択ガイダンス

1月

三者面談

2月

二者面談

3月

修学旅行
進路講演会

4月

卒業生講演会
研究室訪問

5月

大学説明会

6月

冬季補習

7月

合格体験を聴く会

8月

二者面談

9月

進路希望調査
高校総体
進路講演会

10月

三者面談

11月

夏季補習前期
集中学習会

12月

夏季補習後期

1月

大学入試説明会
共テ出願説明会

2月

面接・小論文指導

3月

三者面談

4月

共通テスト
二者面談

5月

私大入試
国公立大前期入試

6月

国公立大中期入試
国公立大後期入試

7月

三者面談

8月

共通テスト
二者面談

9月

私大入試
国公立大前期入試

10月

国公立大中期入試
国公立大後期入試

11月

三者面談

12月

共通テスト
二者面談

1月

私大入試
国公立大前期入試

2月

国公立大中期入試
国公立大後期入試

3月

学問分野や職業を知ろう

文・理コース選択

- 大学見学・講演会・授業への関心などを通じて興味のある分野を見つけよう。

大学について知ろう

文・理コース選択決定

入試に対応した科目選択

- 志望大学が決まっていなくても、夏休みを利用してオープンキャンパスに必ず参加を。自分の希望がより明確になります。
- すべての志望校の入試科目を調べ、慎重に科目選択を。
- 文系の生徒は安易に数学を捨てて科目を絞らないように。

志望校明確化 → 科目選択決定

入試について知ろう

現状の把握 → 目標への計画立案

- 現状を把握し、目標を達成するための年間を通じた大まかな学習計画を立てよう。
- 弱点科目を安易にあきらめないように。

総合・推薦入試出願準備

- 現役生は最後まで実力が伸びる。安易に科目を減らさず、安易な逃げの出願をしない。

総合型 出願開始

学校推薦型 出願開始

出願パターンの策定

- 共テがうまくいかなかった時に備えて最低2パターンは考える。私大は挑戦・実力相応・安全の3レベルの出願を。

私大一般 出願開始
国公立大 出願開始

- 共テの結果次第で出願パターンを決めたら2次対策を。
- 出願した大学は後期まですべて受験し、最良の選択をしよう。

探究の基礎を学ぶ。

前南探究Ⅰ
身近な生活

ICT機器等も用いて、わかり易く表現する

1年生での経験を踏まえた新たな課題設定をする

外部機関との連携も考え、社会で必要となる問題解決力を養う

他者を引き込むプレゼン力を考えながら表現をする

特に進路希望に関わることについて、自ら問いを立て、情報を集め意見を交わし、答えが1つでない課題を探り究め、解決に取り組むことを考える。

また、総合型選抜や学校推薦型選抜を考えている場合には、その点も意識しながら探究活動に取り組む。